

野里保育園 保育室の増築工事の実施について(お知らせとお願い)

かねてより、保育園の運営に対して、ご理解とご支援をいただきありがとうございます。

さて当園は、昭和43年に開設し現在の園舎(昭和55年建設)は、今年で築44年となりました。このような中、近年では、個性を大切にする保育環境づくりや、感染症拡大を防止するための環境整備など、より広く快適な環境の中で、園児たちの成長に向けた保育を実践することが強く求められる時代となってきました。

このようなことから、来年早々の1月から、保育室(第二園舎)の増築工事に着工することとしております。工事期間中は、園児や保護者の皆さまにご迷惑をおかけすることとなりますが、園児の安全の確保と、保育活動の維持に向けて、最大限の取組を進めてまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

1 保育室増築の概要 (工事期間は、令和7年1月から令和7年6月頃を予定しています。)

- ① 園庭の西側敷地に、現園舎とL字型となるよう東向きに配置します。(裏面の配置図をご覧ください。)
- ② 増築する保育室と現園舎との動線は、短い渡り廊下(屋根付き)でバリアフリーの構造で接続します。
- ③ 増築する保育室は、保育室の活用だけでなく、オープンスペースとして、お遊戯会や卒園式のほか、保護者や地域の方々の会合、講演会、イベントなど、ミニホール(30人から50人程度)として活用します。

第二園舎の面積や構成は以下のとおりです。

延べ床面積	136.4㎡ (41.4坪) 建物本体 108.5 ㎡(32.9 坪)	構造	鉄骨造平屋建
内部構成	保育室、舞台ステージ、収納スペースなど		

各組保育室の面積は、以下のとおり変更になる予定です。(令和7年6月から)

定員60人は変わらず、園児一人ひとり、ゆとりある空間で保育活動に取り組んでまいります。

組	年齢	変更前(現行)面積	変更後 申請面積	増減
ひよこ組、りすさん	0～2歳	現園舎 75 ㎡	現園舎 105 ㎡	+30 ㎡
うさぎ組	3 歳	現園舎 45 ㎡	(変更なし 45 ㎡)	—
きりん組	4,5 歳	現園舎 65 ㎡	新しい保育室 110 ㎡	+45 ㎡

2 第二園舎建設に係るスケジュール

令和6年12月	保護者の皆様へのお知らせ、工事着工に向けた準備、遊具移動など
令和7年 1月	現場事務所設置、工事区画バリケード設置、工事着工
令和7年 3月	上棟
令和7年 6月	竣工・引き渡し、利用開始

令和7年度以降も、保育活動に支障のないよう留意しながら、屋外テラスの設置や倉庫の改修、現園舎の空調設備の改修など、年次的・段階的に整備を進めてまいります。

裏面もご覧ください ⇒

3 建設期間中における保育活動の確保について

建設期間中(令和7年1月から令和7年6月頃まで)は、現場事務所の設置や重機車両の出入りなど園庭及び駐車場における園児の安全確保が必要となります。また、園児の屋外活動も制限されるため、以下の対応に取り組むこととします。

(工事請負事業者が決定次第、現場監督者等と速やかに協議を行い、1月初旬頃、改めて、安全対策に関する詳細の取組をご説明いたします。)

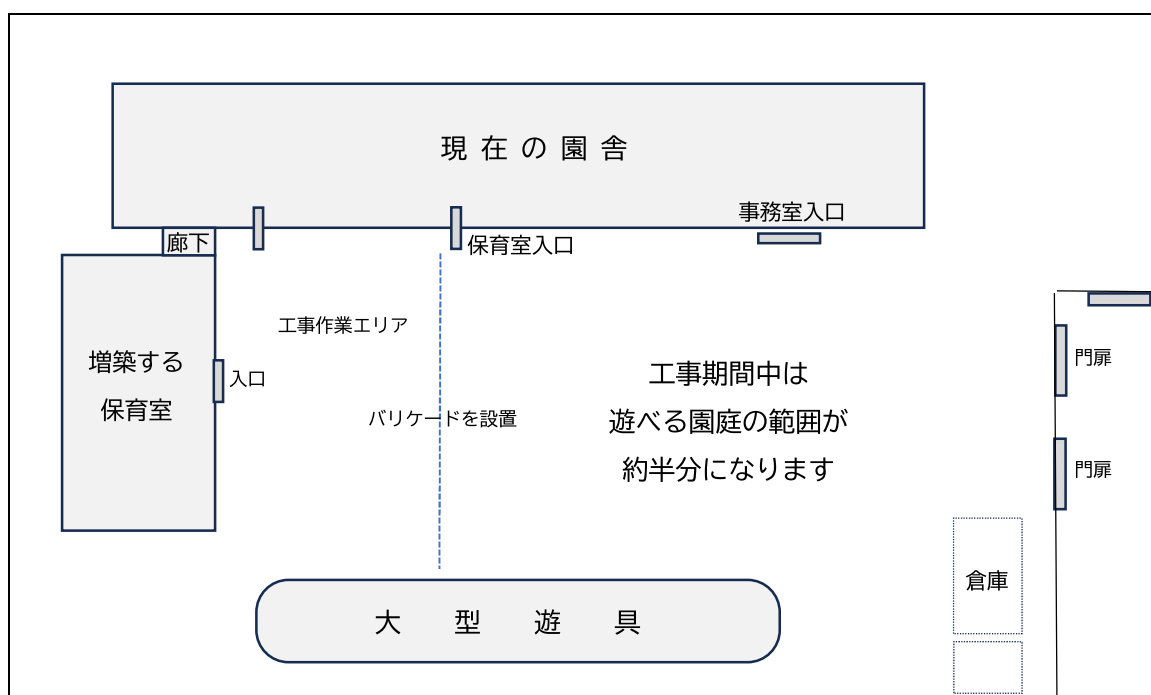
3-1 園児の安全の確保

- 園庭内における「工事作業の区画」と、「園児・保護者の利用可能な区画」をバリケードの設置により明確に分けます。(園庭の西側半分が工事作業の区画となります。)
- 職員用駐車場を「現場事務所」とし、「保護者用駐車場との区画」を明確に分けます。
(保護者用駐車場は、これまでどおり、ご利用できます。)

3-2 園児の屋外活動の確保

- 園外保育として、野里小学校の校庭散策(ブランコ、うんてい、タイヤ遊び)や、小型マイクロの借用による霧島ヶ丘公園や上野町柳公園、雨天時は児童センターでの屋内活動などを毎月定期的に実施し、園児の屋外、屋内の活動の時間を安全かつ確実に確保します。

4 第二園舎の建設予定位置 (園庭の概略図)



来年1月以降、保護者の皆様方には、たいへんご迷惑をおかけいたしますが、各組の保育活動が安全・確実に実践できるよう、職員一同、安全第一で取り組んでまいりますので、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。